

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 7号)

2020年12月17日発行  
 兵庫のみ研究所

数日間続いた季節風による時化直後の調査でした。この海域西部で優占的に多く発生しているキートセロスはやや減少していました。窒素は林崎新漁場西部以東の海域で3~4 μg-at/L、魚住周辺で概ね2 μg-at/L前後となっており、二見以西の海域では依然として低い状況にあります。

**(水温)** 漁場内平均14.2℃。平年より0.2℃高く、昨年より0.5℃低い。**(塩分)** 平均31.96psu。前回(31.69)より0.27psu高い  
**(栄養塩、珪藻)** コシノディスカスは海域全般に散見(海水1Lあたり80~150細胞)される。この海域西部で見られるキートセロスの発生量は前回(12/10)調査と比較し概ね半減しており、他スケルトネマや筒状の連鎖型珪藻が散見される程度であった。窒素は、陸水等の影響が見られた一部地点を除き、明石海峡部周辺海域の海水の影響を受けていた林崎新漁場西部以東で3 μg-at/L台、魚住から二見東部にかけて1.8~2.5 μg-at/Lであった。また、二見以西の海域の窒素は1 μg-at/L以下であったが、伊保・白浜漁場の沖筋や上①地点では概ね2~3 μg-at/L台とやや上昇している。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	16.0	14.2	14.0	14.7
窒素	2.5	2.6	6.5	3.9
リン	0.40	0.48	0.60	0.50

(12/10) (12/17)

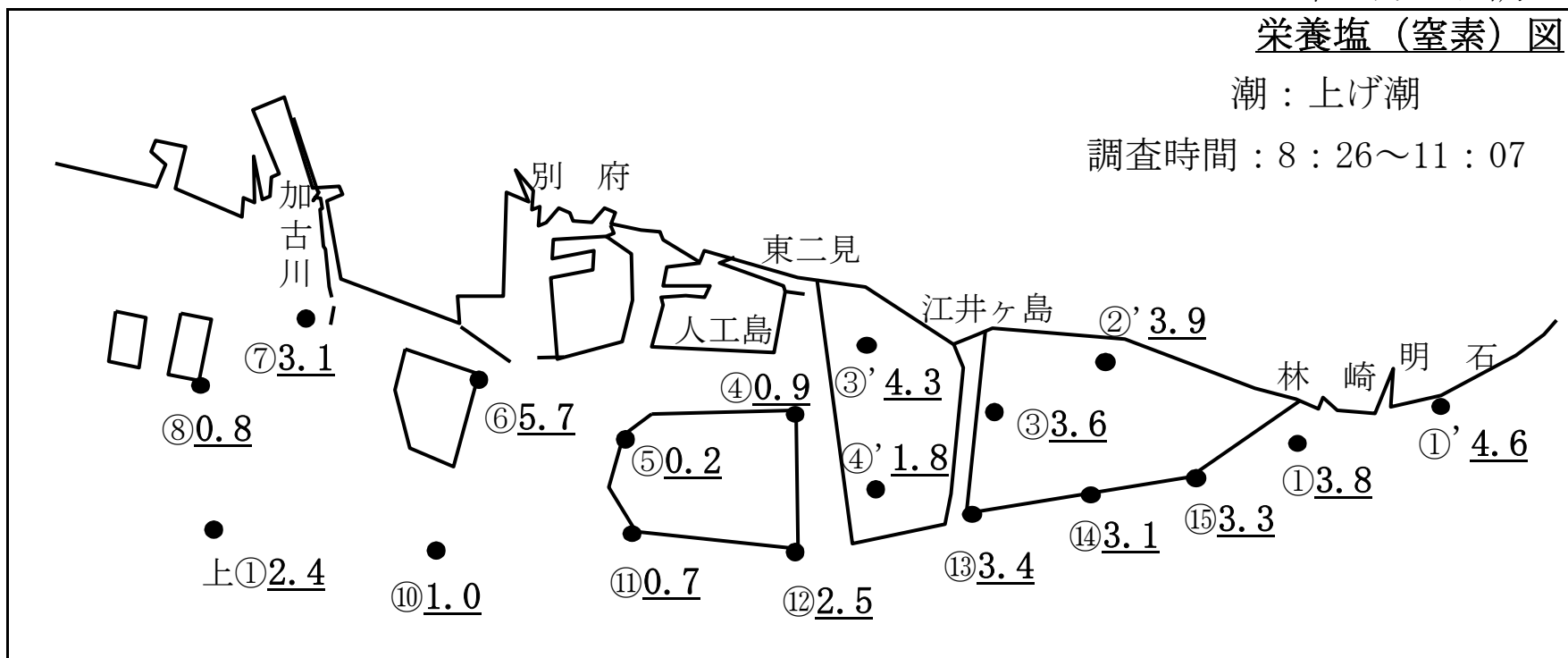
西播地先					
伊保 地	水温	12.3℃	伊保 沖	水温	13.1℃
	窒素	0.3		窒素	1.9
	リン	0.41		リン	0.63
白浜 地	水温	12.8℃	白浜 沖	水温	13.3℃
	窒素	1.4		窒素	3.2
	リン	0.56		リン	0.77

2020年12月17日調査

## 栄養塩(窒素) 図

潮：上げ潮

調査時間：8:26~11:07



## 水温図

